

# 生物多様性ふなばし戦略を策定しました

## 戦略の趣旨

市では私たちの生活に恵みをもたらす生物多様性を未来の世代に引き継いでいくために、生物多様性を保全しつつ、持続可能な形で利用していくための考え方を示した、「生物多様性ふなばし戦略」を平成29年3月に策定しました。

## ～台地から海へ 水・緑・生命と共に暮らす都市～

戦略では、長期目標年である平成62年度の将来像を「台地から海へ 水・緑・生命と共に暮らす都市」とし、台地から海に至る多様な自然環境の中で、人と生き物が共生している船橋市を目指します。



目指す将来像が示す姿のイメージ

## 5つの基本方針

1. 台地から浅海域までを結ぶ多様な自然環境の保全と利用
2. 生き物を育む水循環の確保
3. 生物多様性を活かした取組の推進
4. 普及啓発・環境教育の推進
5. 多様な主体の取組の推進



## 戦略を進めるための仕組

戦略を着実に推進するために、市民と事業者、行政などの様々な主体が推進体制を構築し、互いに連携・協働することで一体となり取組を進めていきます。市民の皆さまには、市や自然環境団体などが主催する環境学習や保全活動等に積極的に参加することなどが期待されます。

戦略の詳細は、環境政策課窓口、市役所11階行政資料室のほか、市ホームページ（トップページ→まちづくり・環境保全⇒環境保全⇒環境基本計画・環境白書・生物多様性）でご覧になれます。

## 特集

# 市内で見つかった特定外来生物

最近、テレビなどで外来生物という言葉聞く機会が増えていませんか。市内でも特定外来生物が見つかっています。

## 特定外来生物って何？

外来生物とはもともとその地域にいなかった生物で、人間によって運び込まれた生物のことをいいます。その中でも生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼす恐れのあるものとして「外来生物法」で指定された外来生物を特定外来生物といいます。特定外来生物に指定された生物は飼育・栽培・運搬・野外に放つことなどが禁止されています。

## 市内で見つかった特定外来生物

### カミツキガメ

原産地：北米から中南米にかけて生息。

形態的特徴：大きさは背甲長50センチ、体重約35キロに達する。甲羅の背中部分が3本に盛り上がり、甲羅の後ろ部分にはギザギザがある。尻尾にも1～3列の大きなうろこがある。

#### 【野外で見かけたら】

野外で見つけた場合は、手を出したり、捕まえようとせずに速やかに市にご連絡ください。



恐竜のようなしっぽ 大きい鋭い口 とがったツメ  
写真提供・千葉県生物多様性センター

### ギザギザ甲羅

### オオキンケイギク

原産地：米中部～南東部。日本では全国に分布。

形態的特徴：開花時期は5～7月。花は黄色、花びらの先は不規則に4～5つに分かれている。茎の高さは、30～70センチ。根元付近から束状に多数生えている。葉は細長いへら状で粗い毛が生えている。

#### 【庭で見かけたら】

庭先などに生えている場合、ご自身で駆除をお願いします。

#### 【公園や土手などで見かけたら】

むやみに刈ったり、抜いたりせずに市にご連絡ください。



花びらの先端に4～5つのギザギザがある

葉には、粗い毛があり対生である

#### （オオキンケイギクの駆除方法）

オオキンケイギク発見

根から引き抜く、困難な場合は地際で刈り取る

種などが飛び散らないよう袋に入れ枯死させたのちに処分※

※燃えるごみとして処理してください。

環境政策課 環境政策係 ☎ 436-2450

# 「環境にやさしい生活 18のアクション」ポスター紹介



八栄小学校 岸 啓太様の作品

市と船橋市地球温暖化対策地域協議会(愛称:ふなエコ)は、身近にできる地球温暖化対策として、18のアクションを推進しています。18のアクションをテーマにしたポスターを募集しましたので、作品を紹介します。

### 【テーマ：緑のカーテンを実践する】

緑のカーテンは、ゴーヤなどのつる性植物をネットにはわせて育てたものを言い、直射日光を遮り、室温の上昇を抑え、冷房にかかる電気の使用量の削減が期待できます。さらに、緑のカーテンは植物の蒸散作用(植物から水蒸気が放出される現象)により、カーテン自体の温度を低く保てるため、より効果的に温度上昇を抑えることができます。

その他の18のアクションは、ふなエコホームページで紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

(ふなエコホームページ: <https://ondanka.webnode.jp/>)

環境政策課 温暖化対策係 ☎ 436-2465

## 編集後記

本号は平成29年度にオープンした「ふなばし三番瀬環境学習館」の様子と市の環境部で取り扱うイベントを特集してご紹介しました。いかがでしたでしょうか。

特集記事のほか、平成29年3月に策定した「生物多様性ふなばし戦略」の記事では、今後、本市が目指す将来像と目標達成のための方針を掲載しました。

本市は里山と里海の両方の自然の魅力を兼ね備えたまちです。今後も身近な自然に触れ、環境問題への関心をもつきっかけづくりとなる各種イベントを実施して参りますので多くの方のご参加をお待ちしております。

環境新聞「エコふなばし」に対するご意見・ご感想は市環境政策課までお寄せください。

☎ 電話：047-436-2450

☎ ハカキ：〒273-8501(住所不要) 環境政策課 宛

☎ FAX：047-436-2487

✉ Eメール：kankyoseisaku@city.funabashi.lg.jp

「エコふなばし」第11号1面表題左上の写真は市の花「カザグルマ」です。準絶滅危惧種に指定されているこの花は市内にも自生しています。貴重種であるカザグルマは今後も大切に守り育てていきたい郷土の花です。